

# 高校改革事業

高校教育課

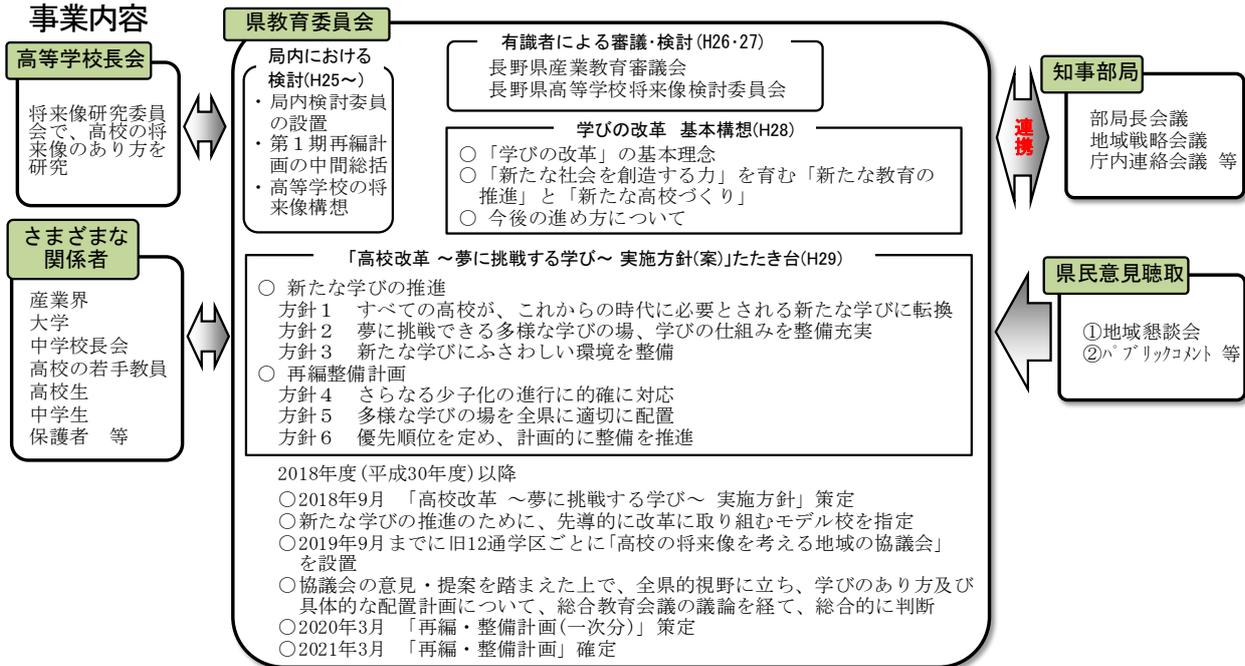
## 1 事業目的

社会の変化が大きいこれからの時代には、正解が見つけにくい中において皆で協働して納得解を得ていくような力や、自らが主体的に社会に参画して未来を作り出そうとする力等、「新たな社会を創造する力」を育む高校づくりが、より重要になってきている。

また、少子化の進行により、2030年までに中学校卒業予定者数が2017年（平成29年）の4分の3（20,754人→15,449人）になる見込みで、現状の高校数のまま推移すれば、すべての高校の規模の縮小が見込まれ、これまでの学びの維持が困難になる。

これらの点から、県立高校における課題解決型の探究的な学びの導入等の「新たな学びの推進」と「再編・整備計画」に一体的に取り組む高校改革が必要となる。

## 2 事業内容



## ○ 全体スケジュール

実施項目	2013年度(H25)	2014年度(H26)	2015年度(H27)	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
局内検討委員会での検討										.....>
長野県産業教育審議会での審議			→							
長野県高等学校将来像検討委員会での検討			→							
高等学校長会との協議										.....>
県民アンケート・高校生との意見交換			↔							
「学びの改革 基本構想(案)」の策定・公表				→*						
県民意見聴取(パブコメ①)				↔						
若手教員・高校生との意見交換				↔						
「学びの改革 基本構想」の策定・公表				→*						
産業界・大学・中学校長会等との意見交換			↔							
県民意見聴取(地域懇談会①、中学生との意見交換)				↔						
「県立高校『学びの改革 実施方針』策定に向けて」の公表					→*					
県民意見聴取(地域懇談会②)					↔					
「高校改革～夢に挑戦する学び～実施方針(案)」の公表					→*					
県民意見聴取(パブコメ② 等)					↔					
高等学校入学者選抜制度の見直し				→						*
「高校改革～夢に挑戦する学び～実施方針」の策定						→*				
「高校の将来像を考える地域の協議会」設置							→	.....>		
スーパー探究科等のモデル校の指定、実践と成果の普及							→*	.....>	.....>	.....>
再編・整備計画の策定と実施							→*	.....>	.....>	.....>

## <平成30年度の事業内容>

県民からの意見聴取を行いながら、「高校改革～夢に挑戦する学び～実施方針」を策定。旧12通学区ごとに「高校の将来像を考える地域の協議会」を順次設置し、具体的な検討を進める。

また、新たな学びの推進のために、先導的に改革に取り組むモデル校を指定する。

## 3 平成30年度予算額 107万9千円